



SANSHIN GROUP
Monthly Report on the ESG
Nov.2023

INDEX

1. TOP MESSAGE
2. グループ社員による今月のつぶやき
3. ESG Report (品質)
4. ESG Report (環境)
5. ESG Report (地域貢献とワーク・ライフ・バランス)
6. サンシングループの経営理念とCSR
7. 経営戦略体系と管理会計のかかわり
8. サンシングループの社会的責任
9. サンシングループの企業行動基準
10. サンシングループのマネジメント・コントロール・システムズ
11. 未来形から問題を解決するソウレンハウ

TOP MESSAGE

各地方都市では当然ではあるが持続可能な都市（町、村など含む）を目指し、それぞれの街づくり、都市再生などを図っている（都市総合計画など）。その手段の一つとして「条例」があるが、先日面白いものを見つけた。

泉佐野市は大阪南部 泉南地域に位置する市である。

人口は約99,000人（2023年9月末現在、出所：泉佐野市HP）で大阪湾に面し、関西国際空港の一部を有する市である。

特産品の一つであるであるワタリガニの魅力を発信するために平成28年3月25日に「ワタリガニの普及の促進に関する条例」を公布、施行した。（詳細は「泉佐野市ワタリガニの普及の促進に関する条例 H28.3.25 泉佐野市条例第10号」を参照）

この内容としては

- ◆ワタリガニの魅力発信
- ◆ワタリガニの普及促進
- ◆漁業振興、地域経済活性化のため
- ◆市民、事業者及び市は、写真を撮影する際にワタリガニを表す姿勢をとることを求める
というものである。

TOP MESSAGE

地域経済等活性化のための特産品に絡めたこの条例は「面白い取り組みだ！」と思えた。

観光や仕事でこの地を訪れた人、海外から余暇を楽しむ人たちがこのポーズで写真を撮ったり、その他、漁港とコラボしたイベントなどを行うことで泉佐野のワタリガニは広く世に認知されることであろう。

しかしながらこの条例、市民の間ではほとんど認知されていないようである。

演出の問題もありえるが、テレビの取材などでは漁港や近くの市場で働く人たちですら知らないという状態であった。

市の条例ではあるが、それぞれの環境において考えさせられる事例であると言えよう。

サンシン電気株式会社 執行役員
清原 幸雄

グループ社員による今月のつぶやき

SANSHINEast

インフルエンザが流行しています。コロナ対策で消毒等を行った結果、ウイルス耐性が低下して罹患しやすいという何とも皮肉な現象が発生しているようです。ウイルスは自己繁殖が出来ません。宿主とならない為の対策を心がけましょう。(Y.Y.)

SANSHIN Hong Kong

Everyone can help limit climate change. From the way we travel, to the electricity we use and the food we eat, we can make a difference. Start with these actions to help tackle the climate crisis.

*Most of our electricity and heat were using by coal, oil and gas. Use less energy by lowering your heating and cooling, switching to LED light bulbs and energy-efficient electric appliances, washing your laundry with cold water or hanging things to dry instead of using a Laundry dryer,

*Consider taking a train or bus. And carpool whenever possible.

*Eating more vegetables, fruits, whole grains, legumes, nuts and seeds, and less meat and dairy, can significantly lower your environmental impact. *Producing plant-based foods generally results in fewer greenhouse gas emissions and requires less energy, land and water.

*Electronics, clothes and other items we buy cause carbon emissions at each point in production, from the extraction of raw materials to manufacturing and transporting goods to market. To protect our climate, buy fewer things, shop second-hand, repair what you can and recycle.。(V.K.)

CSI

フィリピンで最も人気のあるデザート、レチェ・フラン (Leche flan) は、フィリピンの家庭料理として作られ、味もすがたもプリンそっくりで、上にキャラメルがのっています。練乳も入っているためにかなり甘い味がします。私もよく食べます。(K.S.)

SANSHINWest

11月に入っても夏日が相次ぎ1日の気温差も10°C以上が常態化しています。このような気候では衣替えの判断もなかなか難しいところですが、衣替えの風習は中国から伝わり日本では平安時代からあるものですが世界的には珍しい習慣だそうです。多くの国では「季節に合わせた服装」ではなく「個人の体感・生活スタイルに合う服装」を主とし、制服や古着への概念も日本とは異なります。季節に合わせて服装を変える日本人は個人所有の衣服が多いとされ、環境省データによると国内で1日に廃棄される衣類ゴミ量は大型トラック約130台分にもなるそうです。流行ばかり追わずに一着を長く愛用すること、捨てずに人に譲ること、リユース店などを活用することでエコクローゼットを心掛けていきたいものです。(N.K.)

SHINKOWA

曆的にはもう冬に近いのですが、振り返ると秋が無かった感じがします。11月でも夏日が有り夏の服装でも大丈夫でした。秋が無くなっているから秋刀魚がの漁獲が減っているのでは、その代わり関東近辺は太刀魚が豊漁のようです..なんて。これから急に寒くなる日もありますので体調管理はしっかりとしましょう。インフルエンザ予防接種もできるだけ行いましょう。(M.N.)

SC2

【熊出没注意】各地で多くの熊被害が起きています。スズメバチもそうなのですが、熊も様々な化学物質で脳神経を刺激され、凶暴化すると言われています。人間が環境に放出している、異常な臭いの洗剤等も一因になっているのでは? 「まさか」と思うかもしれませんが、人間も熊も命を落とさないために「今できること」から始めたいものです。(M.I.)

ESG Report (品質)

サンシングループの品質方針

サンシングループは、品質マネジメント・システムの効率的な運用により、お客様の満足にかなう企業活動を行い、社会へ貢献していくために、以下の品質方針を策定しています。

1. 企業活動において、いかなる場合も品質マネジメント・システムを遵守し、お客様に信頼される品質の提供に努めて参ります。
2. 企業活動に係る法規制およびその他の要求事項に関して、コンプライアンスの遵守を通して品質の向上に努めて参ります。
3. 品質マネジメント・システムは、定期的な内部監査及びマネジメント・レビューを行い、実態業務に沿った具体的な是正と改善を図って参ります。

品質への取り組み

要因分析

<品質管理の基本である5M>
Material (材料)、Machine (製造機械)、Method (製造方法)、
Man (担当者)、Measurement (計測)

段取り

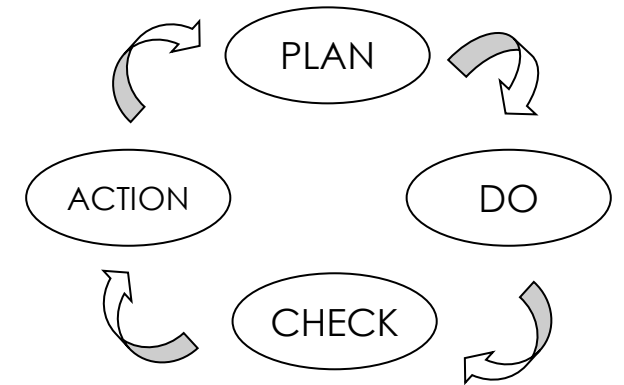
<仕事の段取り5W3H>
5W : When (いつ)、Where (どこで)、Who (だれが)、What (なにを)、Why (なぜ)
3H : How (どのように)、How much (いくら)、How many (どのくらい)

行動

<製造の基本である3現主義>
現場、現実、現物

管理

<品質管理の基本はロット管理と変更管理>



- EMS先との継続的な品質会議の実施。(1回/月)
- 定期監査の実施。(1回/1年)

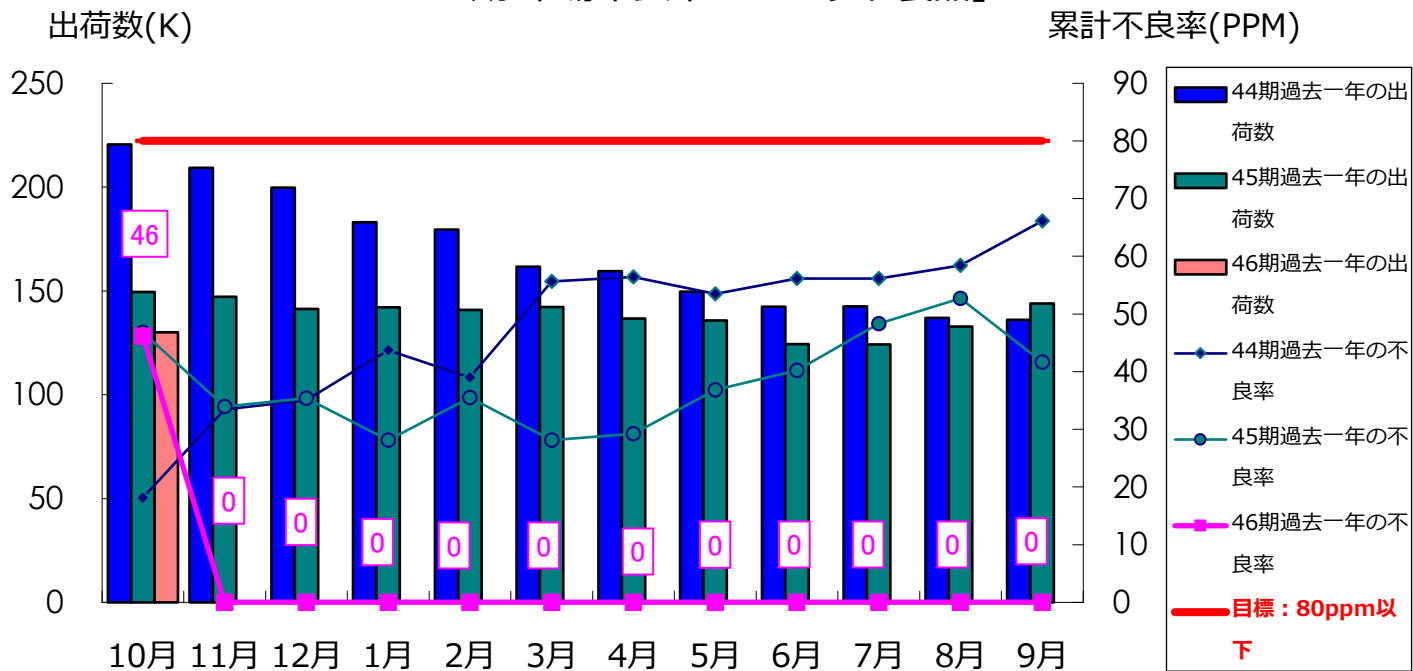
* 最も大事なのが、継続させるための「**個人の意志**」である。

品質状況

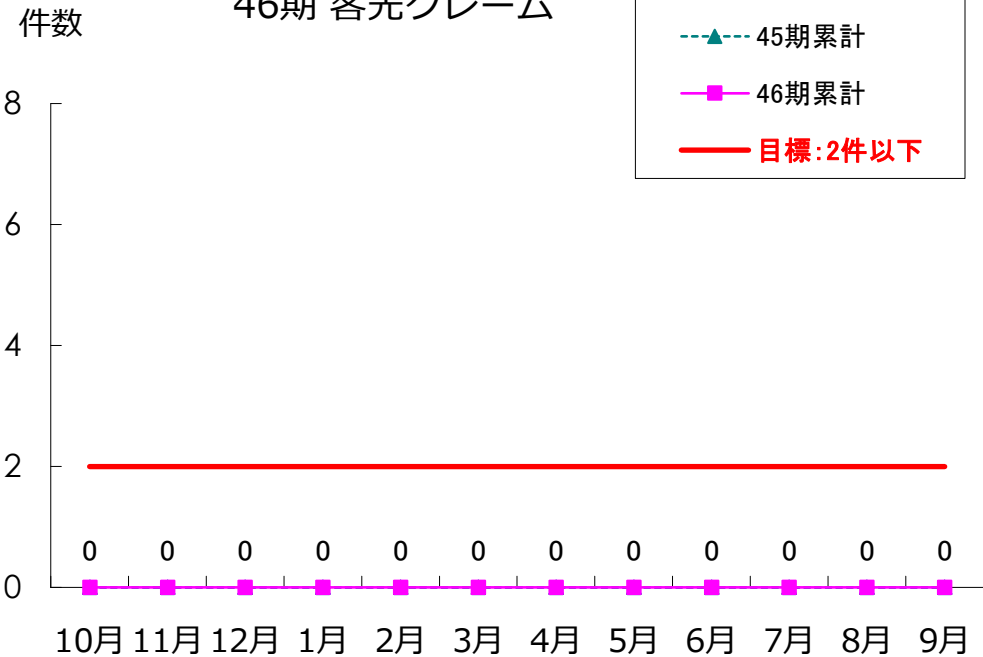
納入品不良率 (目標 : 80ppm)
 46期の累計不良率(解析依頼含む) : 46ppm

客先クレーム (目標 : 2件以下) : 0件

46期 市場不良率「ユニット製品」



46期 客先クレーム



ESG Report (環境)

今月のTOPICS

■ 今なぜ「昆虫食」が注目されているの？ 環境問題の解決を支えていく昆虫とは

近年、「昆虫食」が世界で注目を集めています。「そうは言っても虫を食べるなんて...」と思うかたは少なくないかもしれませんが、世界では日常的に食している国もありますし、日本でもかつては昆虫食がスタンダードだった時代があるのです。そんな昆虫食の歴史を振り返りながら、食料問題を解決すると言われ、世界的に見直されている昆虫食の意義について探っていきましょう。

☑ かつて日本は昆虫食がスタンダードだった

昆虫は昔から、簡単に手に入り栄養価も高い貴重な食材でした。現在でも南極以外のすべての大陸に昆虫食文化が残っており、かつての日本にも昆虫食文化が根付いていました。大正時代の調査では、食用の昆虫は55種類ほどいたと言われてます。特にイナゴは広い地域で食されており、その他にもカイコ（さなぎ）・カミキリ（幼虫）・セミなどが食されていました。しかし、第二次大戦直後の調査では約20種類に減少。現在まで昆虫食文化が受け継がれているのは、内陸地方の一部です。昆虫食文化が衰退した理由は、衛生面の管理が難しかったこと、またスーパーマーケットの普及により、昆虫食は「一般的なものではない」という認識が広まってしまったことや、戦後の食の西洋化です。

- ・現在も、内陸地方では伝統食として食べ継がれている

日本では昔から、海に面した地域の食においては魚がタンパク源でしたが、海に面していない長野や岐阜などの内陸の地方では、昆虫が重要なタンパク源でした。そのため現在でも、長野や岐阜では昆虫が伝統食として食べ継がれています。食べ継がれている昆虫は、稲の害虫であるイナゴをはじめ、ハチの子・ザザムシなど。イナゴの佃煮は長野県の郷土料理としても知られており、スーパーマーケットや土産店でも売られています。

今月のTOPICS

☐ 今なぜ、昆虫食が注目されているのか

時代とともに減少してきた昆虫食ですが、2013年、国連食糧農業機関（FAO）は昆虫を貴重なタンパク源として「昆虫食」を推奨する報告書を発表しました。2050年の世界人口が約100億人に迫ると予想されていることに伴い、食糧や水などの確保や環境問題の対策として、昆虫食が改めて注目を浴びているのです。

これまで私たちは、牛・豚・鶏・海産物などを主なタンパク源としていましたが、昆虫食はこれらに比べて栄養を効率良く摂取できます。また、飼育時の環境負荷やコストの軽減も可能とすることから、昆虫食はあらゆる可能性を秘めた未来食として、期待されています。現在の法律では昆虫類を食品にすることを禁じている場合もありますが、先進国では多様な食の開発が進んでいることから、昆虫の使用も容認されているようです。

☐ 世界人口の増加で、タンパク質源の確保が課題となっている

2030年には、世界の人口は90億人になるといわれています。これほどの人口を支えるためには何億頭もの家畜の飼育が必要となりますが、このままではこれら動物性タンパク質の需要と供給が逆転すると予測されています。この事態を「タンパク質危機」と言い、現在世界中で問題視されています。

今月のTOPICS

☑ 昆虫食は環境保護の観点でも優れている

家畜の大量飼育は、広大な敷地と大量の飼料が必要となり、そこから森林破壊や環境汚染につながる恐れがあります。また水産業においては魚粉が海洋環境を汚染したり、過剰に漁獲したりして海洋生物の存続が危ぶまれています。しかし昆虫食は家畜や水産に比べて飼育時の環境負荷が軽いので、持続可能な食文化となり得るのです。

☑ 世界で現在も食されている昆虫は？

現在でも、南極大陸以外の大陸には昆虫食文化が残っており、世界の約19億人が2,000種類もの昆虫を食べているといわれています。よく食べられている昆虫は、甲虫（カブトムシなど）・イモムシなどの成虫や、さなぎ・幼虫・卵など。昆虫は、人類の発展を支えてきたと言っても過言ではないのです。

・中国では、薬用・滋養物として食されている

中国では薬用、滋養物として昆虫を食べる伝統があります。現在は害虫として扱われるゴキブリも、貴重な薬でした。2,000年以上前に中国で出版された医学書「新農本草経」（しんのうほんぞうきょう）をはじめ、たくさんの医学書にはゴキブリの薬効が記されています。

・タイでは、おやつとしても重宝されている

タイでは、バッタ・ススメバチの幼虫などさまざまな昆虫が食べられていて、タンパク源としてはもちろん、都市部ではおやつとしても親しまれています。中でも特に一番人気なのがコオロギで、世界に先駆けて食用昆虫としての養殖に取り組んでいます。

今月のTOPICS

- ・ベトナム・ラオスでは、コオロギがスタンダード食

ベトナム・ラオスでは、コオロギがスタンダード食です。ホーチミン市内には、揚げたコオロギのソース和えやコオロギのサラダなどが安価で食べられる店が数軒あり、人気が広がりつつあります。コオロギの養殖事業も盛んで、レストランに卸したり販売をしたりして生計を立てている人もいます。

- ・メキシコでは、路上でバッタの-snackを販売

メキシコでは部族ごとに昆虫食の伝統があり、昔は約230種類の昆虫を食用にしていたといわれています。現在でも露店でバッタのsnackが売られていたり、イモムシを蒸留酒に入れたりするなど、昆虫食文化が根付いています。メキシコの代表的な料理であるタコスやトルティーヤの具材にすることも多く、レストランにも登場しています。

- ・アフリカでは、シロアリ類とイモムシ類が人気

アフリカでは、地域や部族によって違いはありますが、アリやイモムシなど多種多様な昆虫が常食とされています。昆虫食産業としては発展していませんが、都市部を中心に昆虫食の需要が増えているようです。

今月のTOPICS

☑ 今、世界がコオロギに注目している理由

このように世界では、多くの昆虫が食べられています。日本でも珍味と呼ばれる人気の昆虫もあり、栄養の観点からも優れた食材として見直されています。そして今、世界の昆虫食の中でも栄養・味ともに高いの評価を得ている昆虫が、コオロギなのです。その理由を以下にて紹介します。

1.コオロギは雑食で育てやすい

コオロギは、「蚕＝桑の葉」のように特定の餌を必要としないためエサの選択肢が広く、育てやすい特徴があります。またその雑食性から人が捨ててしまった食品を食べてくれるので、食品ロスの問題に貢献する可能性もあります。コオロギは地球を救う食材として、期待が寄せられているのです。

2.他の家畜と比べ、環境負荷が少ない

コオロギは他の家畜と比べ、飼育時に必要な飼料や水が圧倒的に少ないため、環境負荷が軽くなります。1kgのタンパク質を生産するのに必要な飼料は、牛や豚、鶏の場合は平均して5.8kgですが、コオロギなら1.7kgで済みます。

今月のTOPICS

3.栄養豊富な次世代タンパク質

コオロギは高タンパクであることに加え、亜鉛・鉄分・カルシウム・マグネシウムなどのミネラルやビタミン、不飽和脂肪酸を豊富に含んでいるので、「次世代のタンパク質源」としての活用が期待できます。さらに、キチン質という食物繊維も多く含まれているので、腸内環境を整える効果も期待できます。糖質も低く、機能性食材としても有望なので、健康な体を作るのに非常に有用な食材になります。

4.生育が早く、大量生産に向いている

コオロギは生育期間が短く、1~1.5カ月で成虫になります。一度に産む卵の量も多いため、短期間で大量に生産することができます。また、繁殖しやすく扱いやすいという点がコオロギの食用生産につながりました。

5.エビのように香ばしくておいしい

コオロギの食味は「陸のエビ」とも言われるほど美味しく、エビのように香ばしい風味が特徴です。

昆虫以外にも、形が変わった「なまこ」や「うに」などの食べものを食べられるのは、最初に「勇気ある誰か」が口にして、美味しさを広めてくれたからです。コオロギは、健康・環境の両面で世界的に見直されている昆虫です。コオロギの美味しさを世界に広めるのは、あなたの勇気かもしれません。食料問題を解決すると言われ、世界的に見直されている昆虫食。ぜひトライしてみましよう。

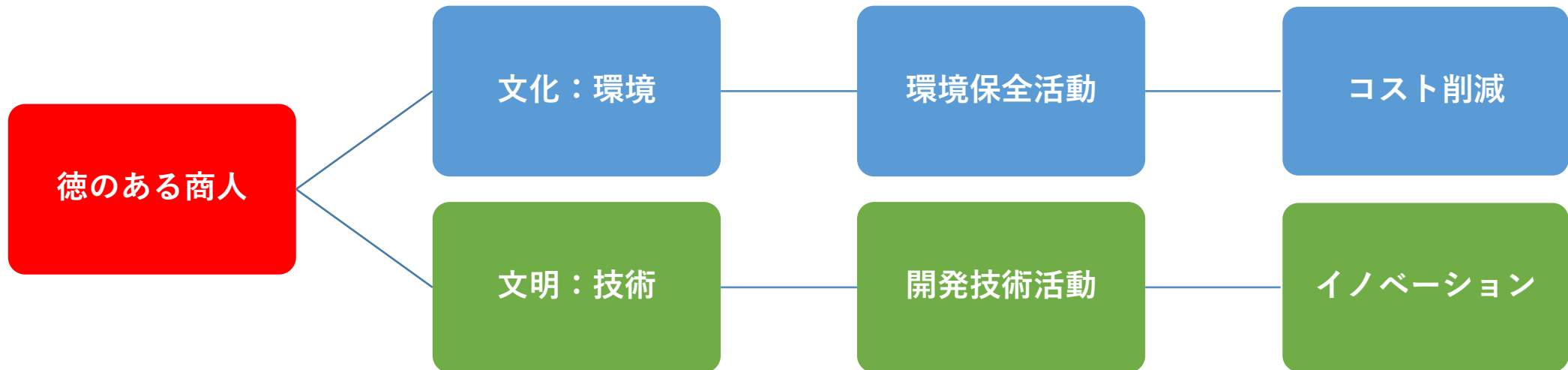
サンシングループ環境経営への歩み

1. 環境経営の基本マインド

* サンシングループ経営理念

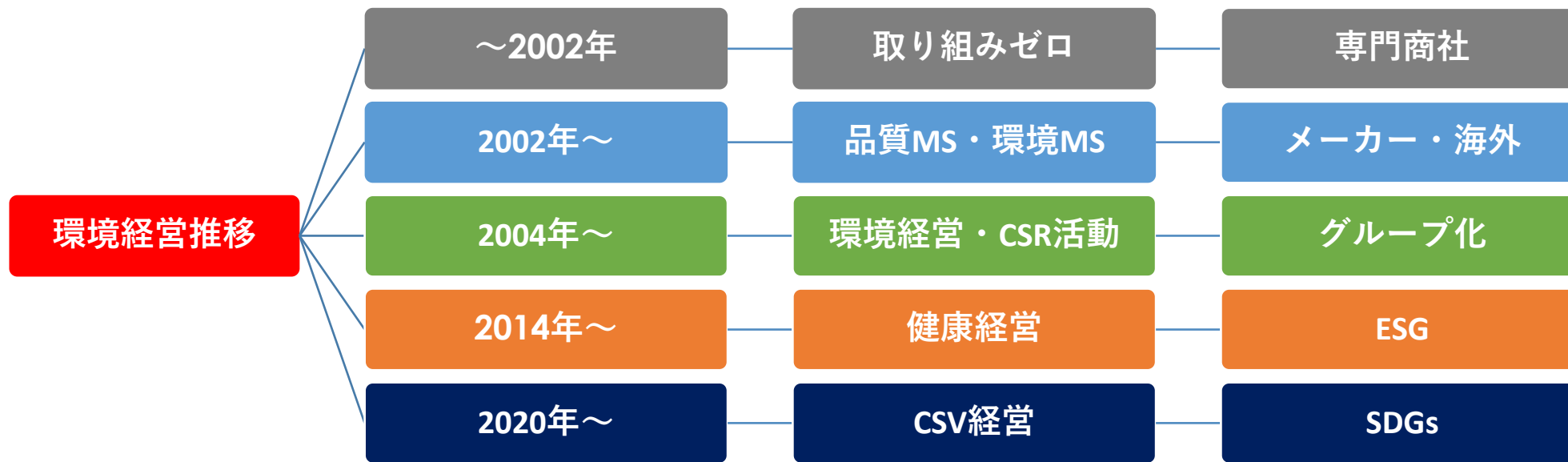
私たちは お客様を愛し お客様から愛される

徳のある商人を目指す：世界の文化・文明発展のために



2. 環境への取り組み

2002年から現在までの経緯



2. 環境への取り組み

～2002年

環境対応はコスト増の要因であり取り組む必要はないという認識。

2002年～

専門商社から海外商社，メーカーへと展開するなかで**環境MSを整備**。

2004年～

グループ企業体の発足に伴い**経営理念**を創設。 **CSRを能動的に展開**。

2014年～

健康経営を標ぼう，以後，東京都認定。

2020年～

CSV経営を宣言， **ESGとSDGs**を重視。

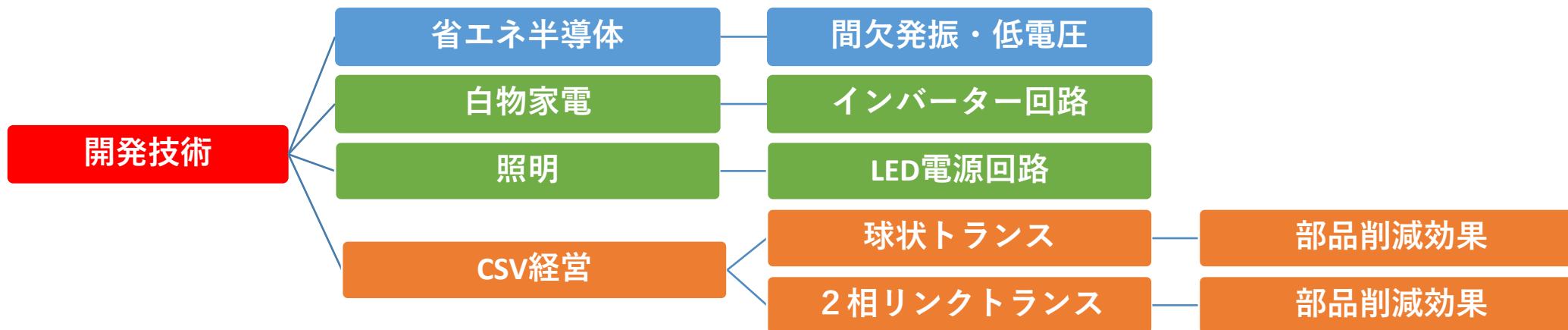
3. コスト削減実績

- **紙/ゴミ/電気**，三種の神器，徹底削減の継続
 - **テレワーク**による電気/交通費削減
 - 環境MS監査費用は増加（リアルコスト）
 - 環境活動時間は増加（バーチャルコスト）
 - コスト削減費用と増加費用の差額をマネジメント
- ⇒ **グループで年間約4,000万円※のコスト削減を実現！**

※2004年度対比

4. イノベーション事例

- ・ 環境保全の開発技術ビジネス



4. イノベーション事例

省エネ半導体

専門商社として拡販

白物家電

白物家電向け**インバーター回路**の設計

照明

LED照明用の回路設計および電源製造

CSV経営

環境保全を鑑みた電子部品を**自主開発**

環境とイノベーションを結び付けた技術開発

CSV経営 モノ×コト = 価値創造

5. Scopeの対応

- Scope 1：該当なし
- Scope 2：電気排出量のみ（J/C/P合計）
『ESGレポート』掲載
- Scope 3：該当事項のみ集計
 - 4：輸送配送
 - 5：廃棄物
 - 6：出張交通費（旅費除く）
 - 7：従業員交通費

6. まとめ

- ほとんどのSME他社が取り組んでいない項目だからこそ「進取の精神」で取り組みます！
- 事業活動の中で可能な小さいことからコツコツ継続します！
- 環境保全活動はコスト削減とイノベーションのきっかけになります！
- サンシングループはこれからもサステイナブル企業としてサステイナブルな社会のために環境保全活動に取り組みます！



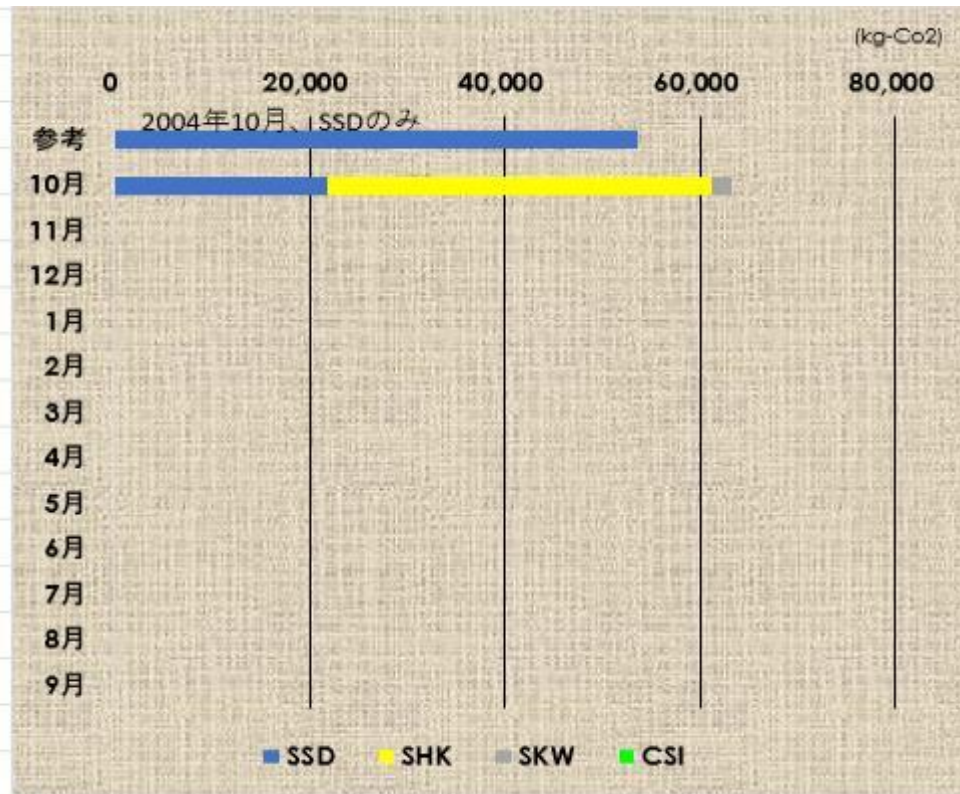
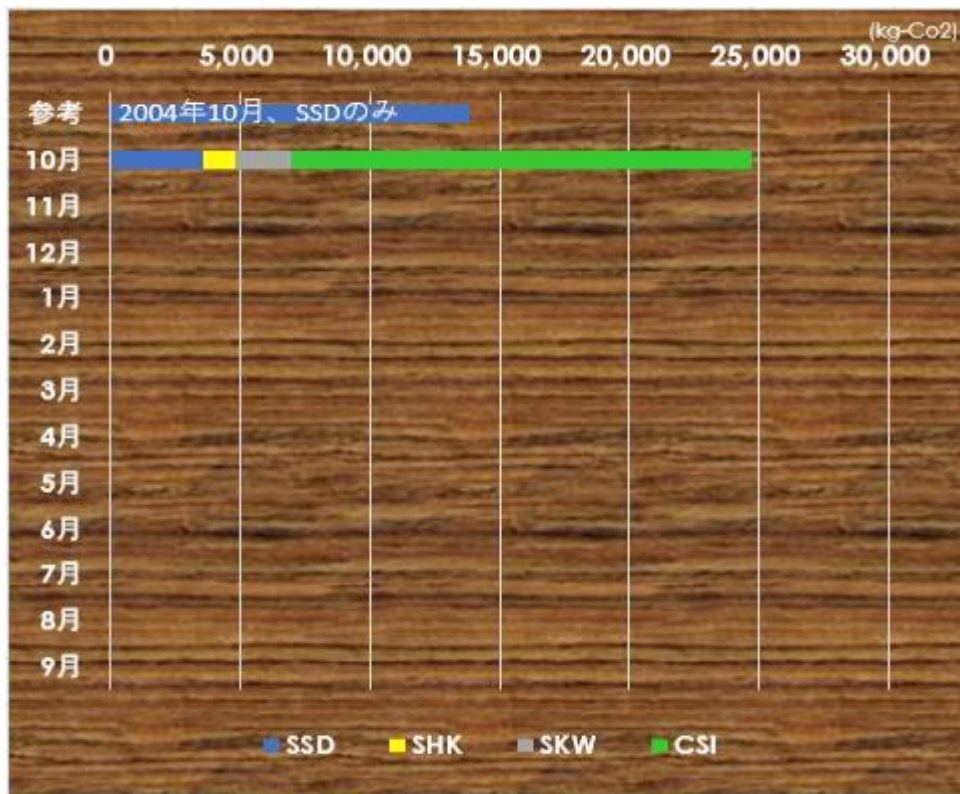
活動報告

- ① サプライチェーン排出量
- ② 廃棄物排出量
- ③ 電力使用量

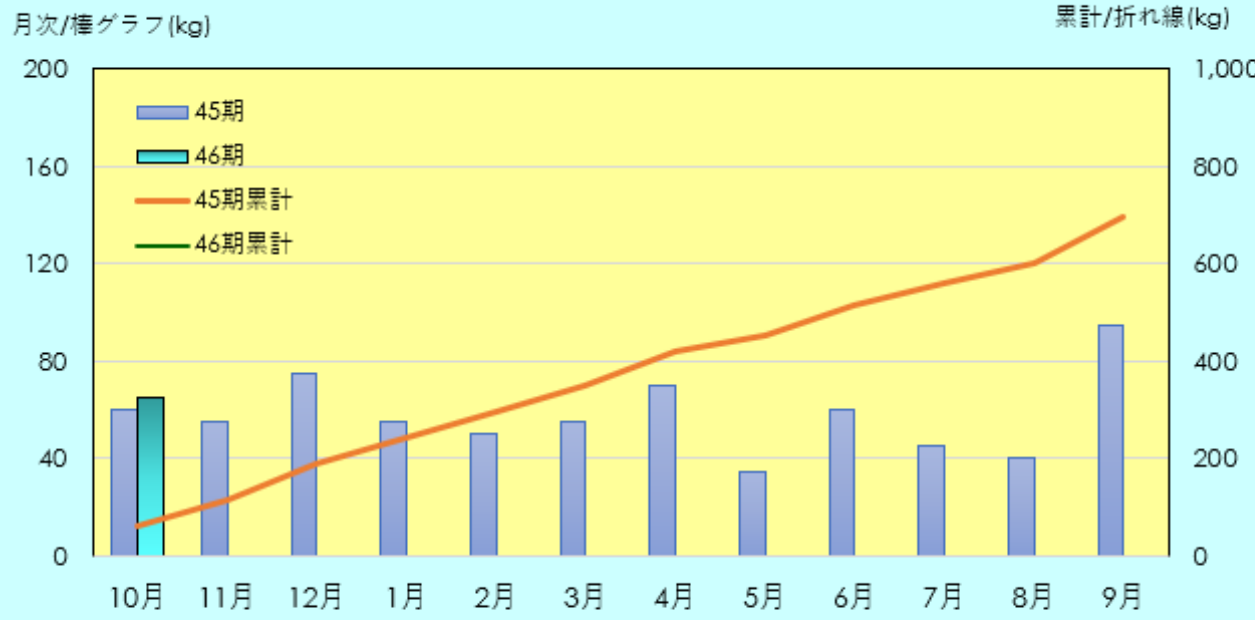
SSGサプライチェーン排出量

サンシングループではサプライチェーン排出量前年比▲5%に取り組んでいます

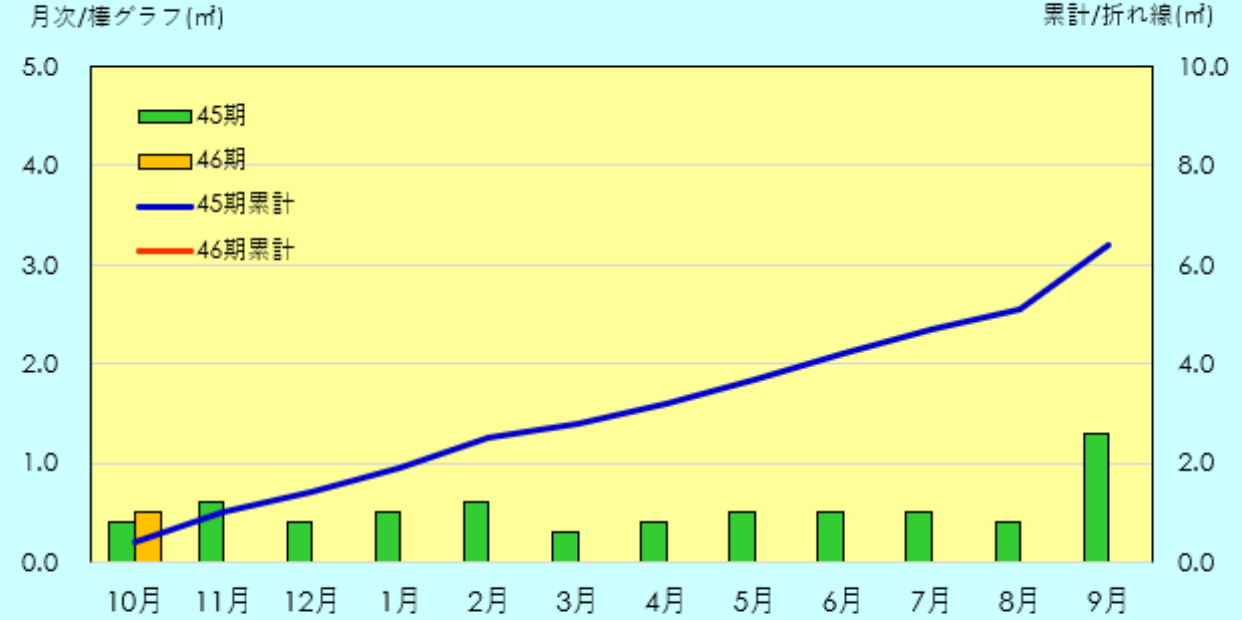
- Scope 1：該当なし
- Scope 2（他社から供給された電気、熱・蒸気の使用に伴う間接排出）
- Scope 3（事業者の活動に関連する他社の排出）



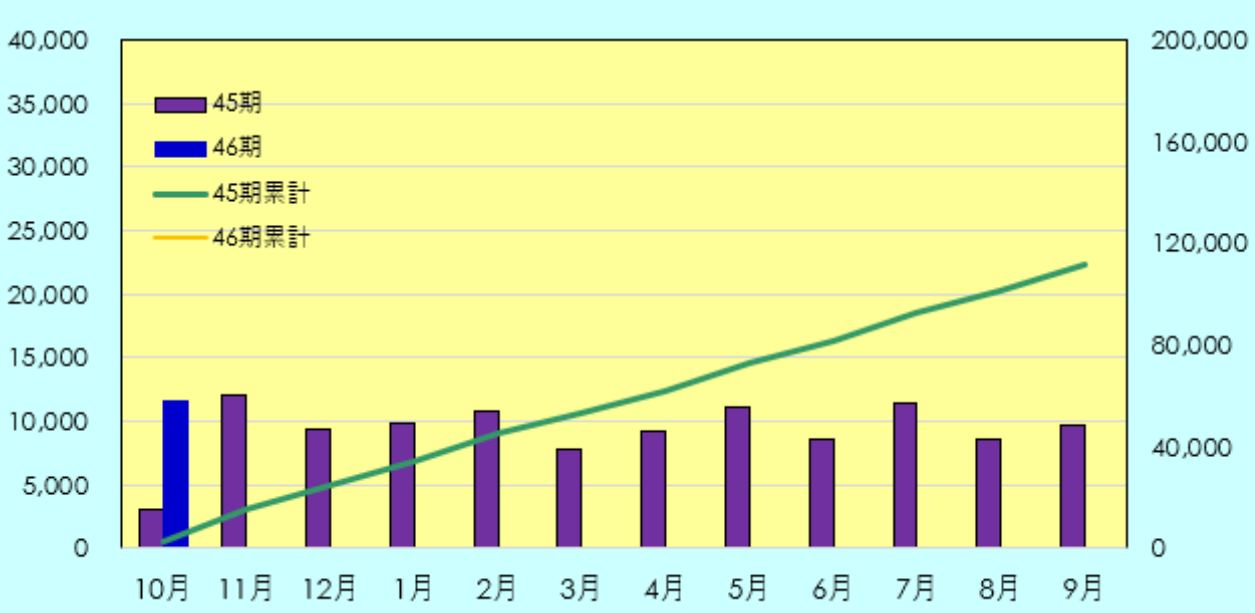
一般廃棄物 (SSD/本社)



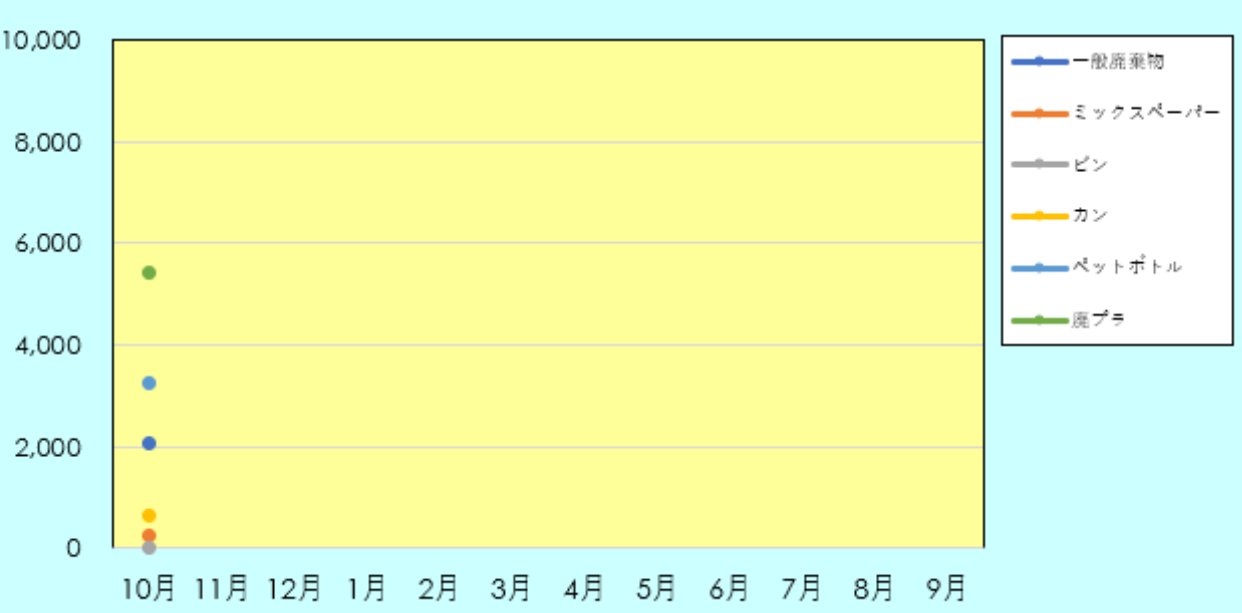
一般産業廃棄物 (SSD/本社)



廃棄物処理金額 (累計)



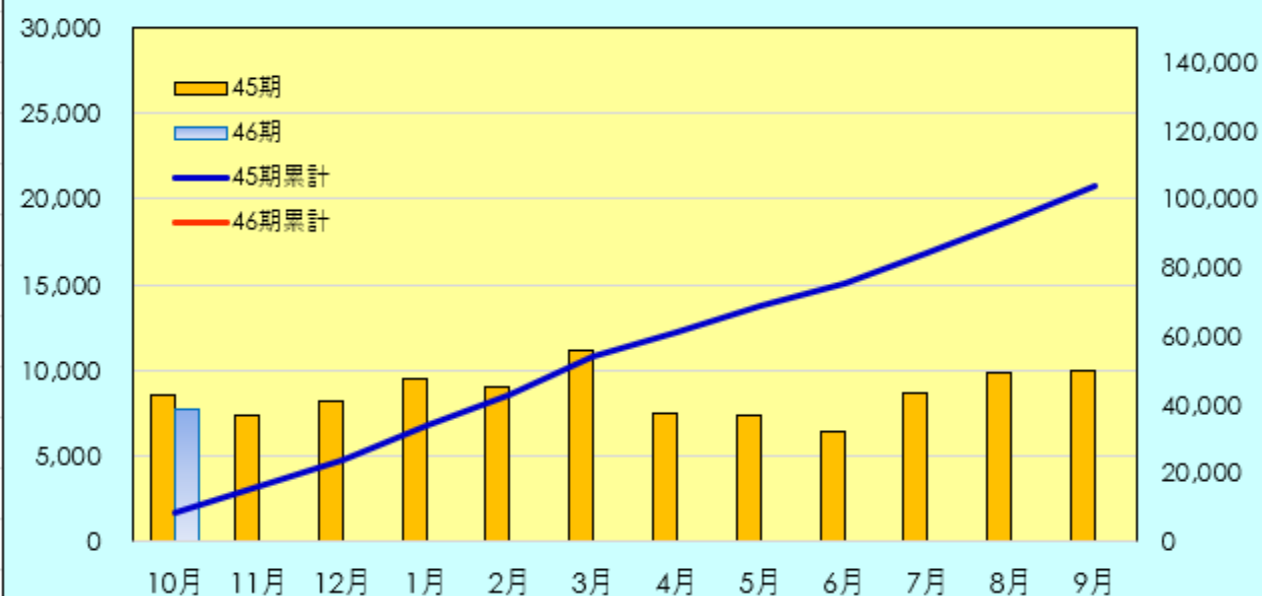
46期廃棄物処理金額



電力使用量 (SSD/本社)

月次/棒グラフ (kwh)

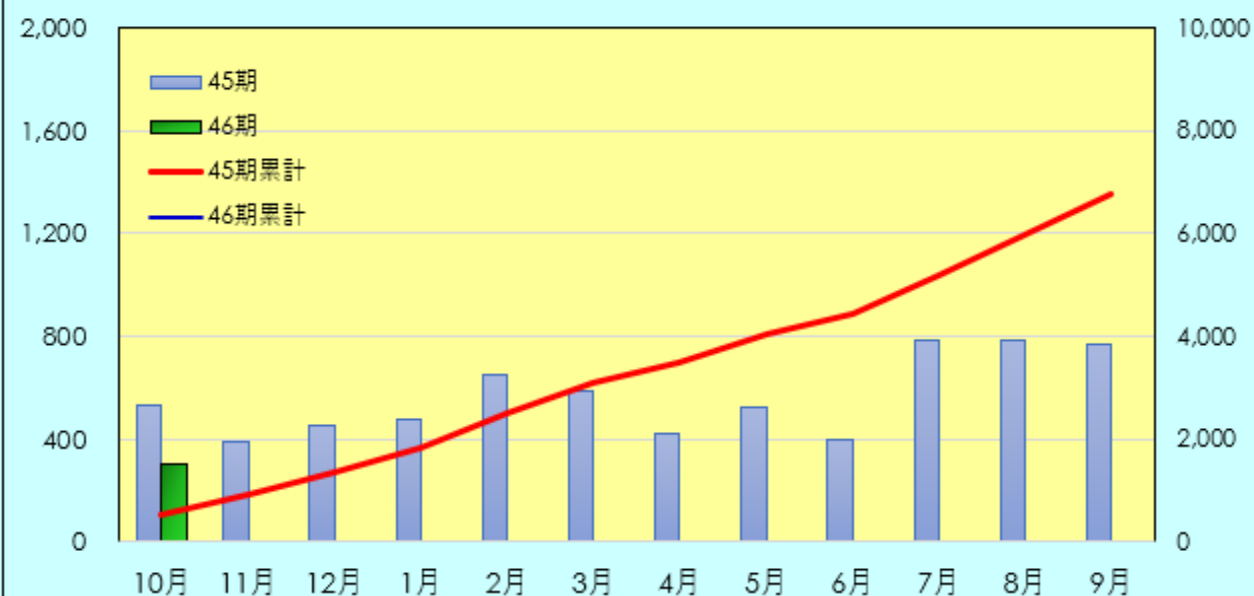
累計/棒折れ線 (kwh)



電力使用量 (SSD/関西営業所)

月次/棒グラフ (kwh)

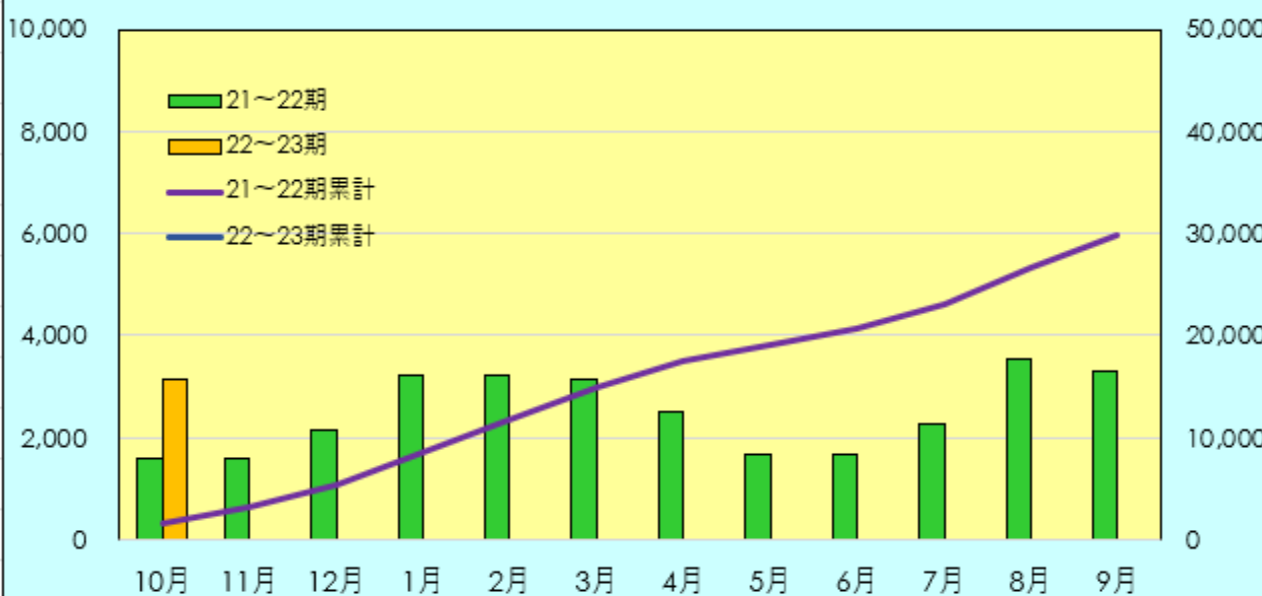
累計/棒折れ線 (kwh)



電力使用量 (SKW/朝日工場)

月次/棒グラフ (kwh)

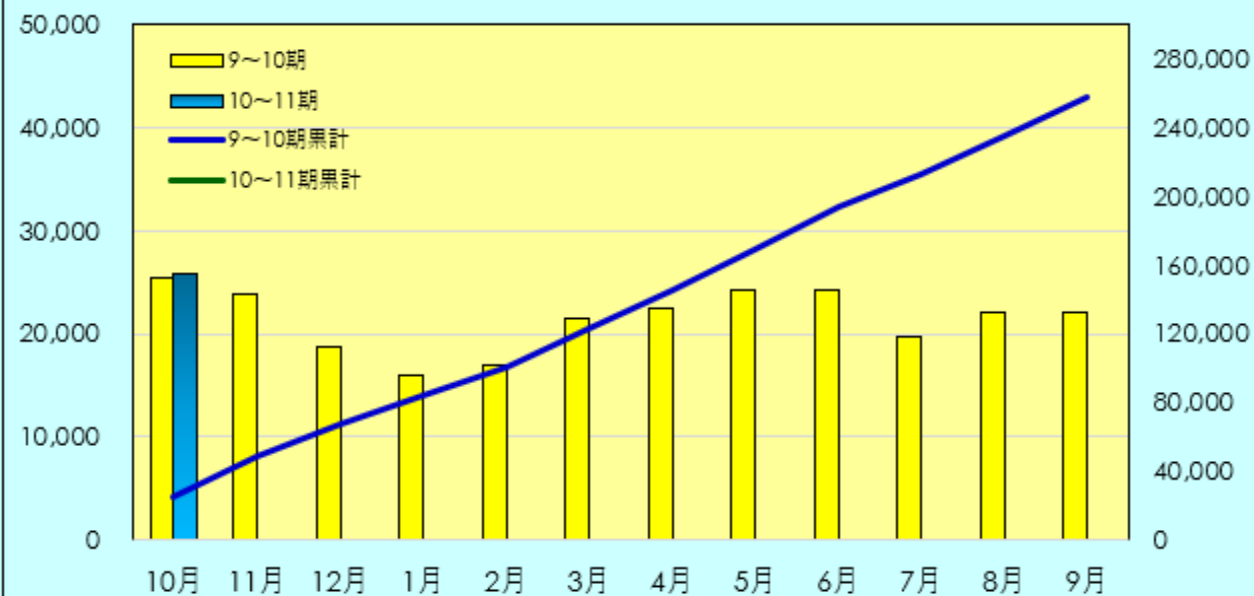
累計/棒折れ線 (kwh)



電力使用量 (CSI)

月次/棒グラフ (kwh)

累計/棒折れ線 (kwh)



ESG Report (地域貢献とワーク・ライフ・バランス)

今月のTOPICS

●オンライン診療を活用して健康管理を！

今月は気温の変化が激しく、上旬は夏日だったのに対し中旬は冬のような気温になりました。体調管理が難しい季節ですね。

感染症の不安から医療機関の受診を控えているという方もいらっしゃるかもしれませんが、気になる症状があるにもかかわらず受診を控えてしまうと、症状が悪化して治療が困難になる可能性があります。

通院に不安を感じる方は、オンライン診療で受診するという選択肢もあります。新型コロナウイルスへの対応で、オンライン診療を実施する医療機関は大幅に増えました。事前に医療機関のHPなどで確認の上、活用をご検討下さい。（医師の判断により、対面での診療や他の医療機関の受診を勧められた場合は医師の指示に従いましょう。）



活動報告

- ①地域貢献活動
- ②ワーク・ライフ・バランスへの取り組み
- ③人財育成への取り組み

地域貢献活動

- 地域雇用の促進
- 地域清掃の実施（10月参加人数：延べ3名）
- ハンディキャップのある方々の自立を目指すお弁当宅配センターから会議用お弁当を購入
- インターンシップ実習生の受け入れ（日本、中国、マレーシア）
- 近隣の小中学校へ新聞を寄贈
- 企業メセナとして日本のワインや日本酒を購入（ミタスライフ）
- 飼い主のプロを育てる「ドッグライフアカデミー」を創設（ミタスライフ）

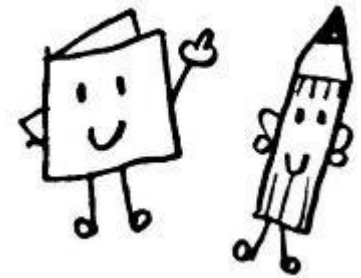


ワーク・ライフ・バランスへの取り組み

- 育児休業中も休業前のほぼ半額の給与支給。行政と併せてほぼ全額受給可能（累計実績5名）
- 育児短時間勤務中も、通常と同額の給与支給（累計実績6名）
- こども手当の支給（中学生未満）
- ご家族の急な病気やご家庭の事情、社会情勢に合わせて、在宅勤務又はテレワークが可能
- リフレッシュ勤務制度（勤務間インターバル制度）の導入
- 時間単位の有給休暇取得制度の導入
- 年2回実施の人事考課にて、ご両親または20歳以下の子供を扶養している社員への加点実施
- 勤続表彰者への特別休暇の付与及び記念品を贈呈
- 毎年1回、全社員対象に健康診断を会社負担で実施
- 東京都の「感染症対応力向上PJT」に参加し、コースⅠ（感染症理解のための従業者研修）達成（2016年1月）、コースⅡ（感染症BCPの策定）達成（2017年12月）⇒2020年8月「感染症BCP」を新型コロナウイルス感染予防対策も含め更新！
- 全国健康保険協会東京支部より「健康優良企業・銀の認定証」取得（2022年5月更新）⇒6年連続！
- 経済産業省・日本健康会議より「健康経営優良法人2021（中小規模法人部門）」の認定取得（2017年～2021年）
- 東京都より「スポーツ推進企業」、スポーツ庁より「スポーツエールカンパニー」の認定4年連続取得（2017年～2020年）
- メンタルヘルスケアの一環として従業員用オンライン相談フォームを設置（海外拠点からも投稿可能、匿名でも投稿可能、秘密厳守）

人財育成への取り組み

- ▶ 社内にサンシン大学（SSU）を設置。経営・法務・税務・情報セキュリティ・新製品紹介・ビジネス英会話・健康促進法・eラーニング等の講義を開講（World-wideでSkype配信実施。就業時間内に開講。会社が費用負担）
- ▶ サンシングループ石井代表と選抜メンバーによる「CSV研究会」を開催中
- ▶ サンシン大学への出席実績は、年2回の人事考課で加点対象
- ▶ 自己啓発支援制度により、MBA取得や資格取得を積極的に支援（毎年3～4名利用）
- ▶ 簿記、ビジネス実務法務検定、TOEIC・英検の取得により職能給UP
- ▶ 他社での技術研修、経理実務研修等を実施
- ▶ 年に1度、好業績を残した社員に対して社員表彰を実施
- ▶ “情報共有システム（Intelligence Shared Systems）”の活用により、日々PDCAP’を全社で共有し、TOP MANAGEMENTとの直接のコミュニケーションが可能
- ▶ 一般社団法人ICTマネジメント研究会による「学生懸賞論文」の実施（毎年開催）



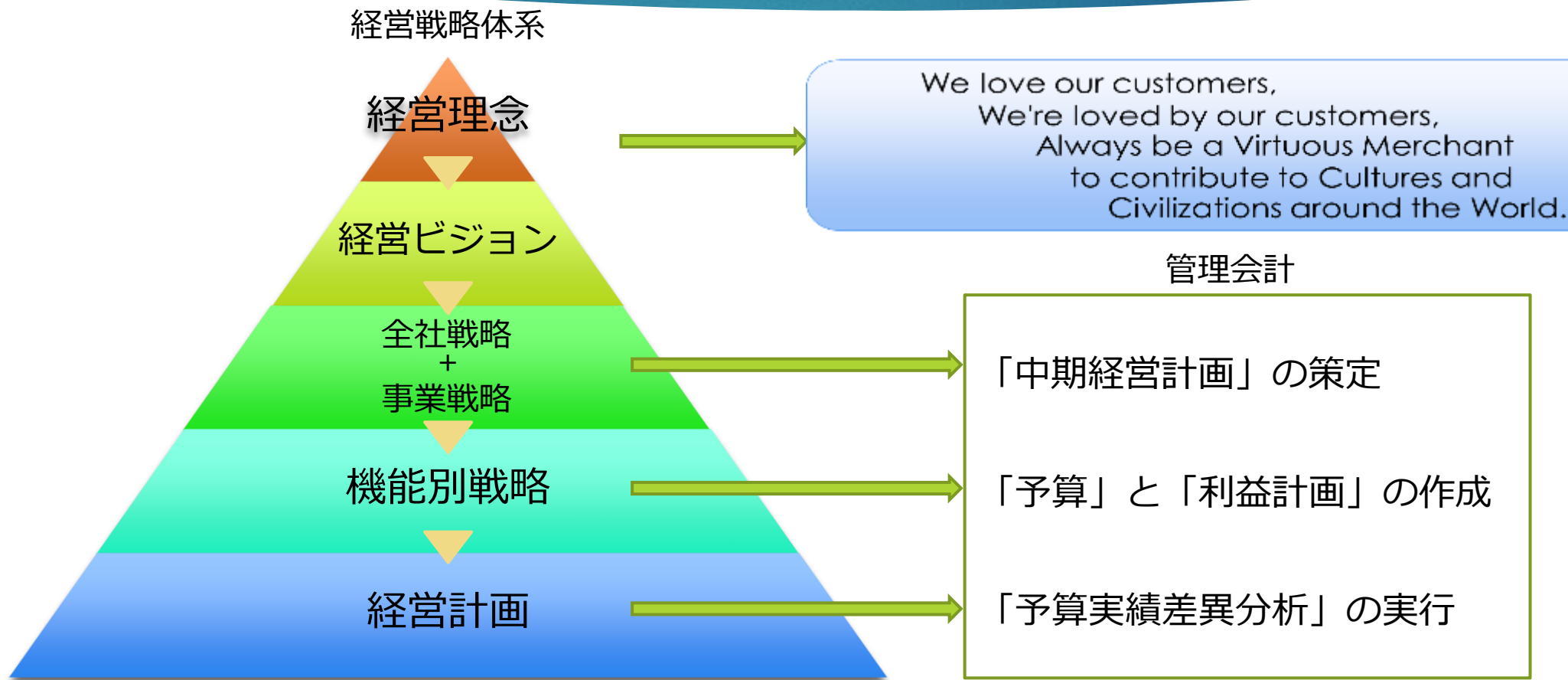
サンシングループの経営理念とCSR

We love our customers,
We're loved by our customers,
Always be a Virtuous Merchant
to contribute to Cultures and
Civilizations around the World.

サンシングループのCSRは、経営理念を全役員・全従業員が共有し、100%のコンプライアンスを大前提として、企業活動の中で経営理念を実践していくことです。

コンプライアンスの基礎となる品質マネジメント・マニュアル及び環境マネジメント・マニュアルを策定・導入し、サステナブルな企業として永続的に電機業界及び社会の発展に貢献して参ります。また、ステイクホルダーとの信頼関係の構築を通して、社会の公器として企業の社会的責任（CSR）を果たして参ります。

経営戦略体系と管理会計のかかわり



サンシングループの社会的責任

サンシングループは、企業はステイクホルダーをはじめとする社会全体と共存して繁栄し、社会的責務を伴う存在であると考え、以下の取組みを実施しています。

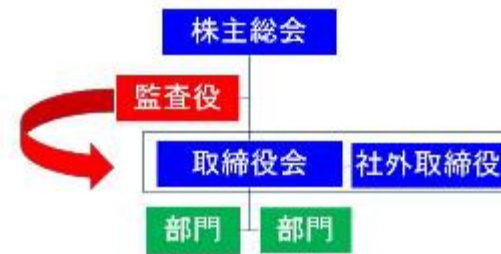
■ コーポレートガバナンス

経営者がコンプライアンスに準じた行動をしているか、コーポレートガバナンスにより、内部の業務監査を行っています。

■ CSR及び環境経営（ESG）

サンシングループではCSRに環境経営、品質保証、危機管理などの要素を含め、ホームページで活動内容を発信しています。特に環境経営はISOなどの環境マネジメントシステム（EMS）と連携した活動を実施しています。

コーポレートガバナンスと機関の役割



出所：石井 宏宗[2019]『わかりやすい！社長が教える経営学』創成社、13ページ。

CSRの基本的要素



CSRの新たな要素



出所：石井 宏宗[2019]『わかりやすい！社長が教える経営学』創成社、14-16ページ。

サンシングループの企業行動基準

サンシングループの倫理法令遵守企業行動基準は、「経営理念」を実践するために、企業倫理とコンプライアンスの観点から、基本的な姿勢を以下の通り定めています。

1. 私たちは、常に社会人としての自覚を持ち、高い倫理観に基づき、社会的良識に従って行動します。
2. 私たちは、あらゆる企業活動の場面において、関係法令および社内規定はもとより、利害関係者と取り交わした契約や約束を常に遵守し、全ての企業活動が正常な商慣習と企業倫理に適合したものになるよう努めます。
3. 私たちは、あらゆる企業活動の場面において、全ての人の基本的人権と個性を尊重し、オープンなコミュニケーションに努めます。
4. 私たちは、全ての利害関係者に対し、誠実に接するとともに、公平・公正かつ透明な関係を維持し、フェアな取引を行います。
5. 私たちは、会社の正当な利益に反する行為や会社の信用・名誉を損ねる行為を一切行いません。

サンシングループのマネジメント・コントロール・システムズ

サンシングループは、経営戦略達成のため、「アカウントティング・システム（財務的：定量的管理）」と「コントロール・システム（非財務的：定性的管理）」という2つのシステムから成るマネジメント・コントロール・システムズを導入しています。

このマネジメント・コントロール・システムズの「コントロール・システム」の基軸となるものとして、当グループ独自の品質マネジメント・マニュアルがあります。この品質マネジメント・マニュアルに基づき、ISO9000シリーズに準拠した品質方針、および環境マネジメント・マニュアルに基づき、ISO14001やエコステージなどの環境方針を策定しています。これらの方針に従い、コンプライアンス・品質・環境・地域貢献・人財育成等のCSR活動に努めています。



サンシングループのマネジメント・コントロール・システムズ

サンシングループでは、形式知化された業務をルール化し、業務フローと業務マニュアルを策定しています。

■ マネジメント・システム

マネジメント・システムにより業務を標準化し、企業活動に安定した品質をもたらしています。

■ 5W2HとPDCA→P' サイクル

PDCA→P' サイクルは計画策定のPlan、計画を実行するDo、計画と実行の差異を評価するCheck、評価から修正と改善を行い次のPlan(P')につなげるActionから構成されます。サンシングループでは情報共有システムなどを活用して、5W2Hを明示し、プロセスの進捗を可視化/共有しています。

マネジメントシステムの基本構成

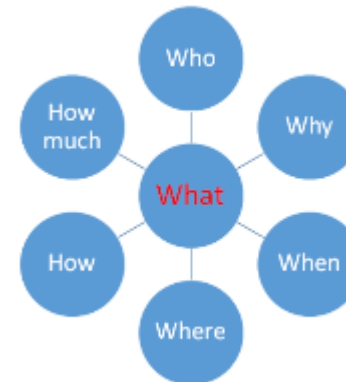


マネジメントシステムのレビュー



出所：石井 宏宗[2019]『わかりやすい！社長が教える経営学』創成社、48ページ。

ビジネスの5W2H



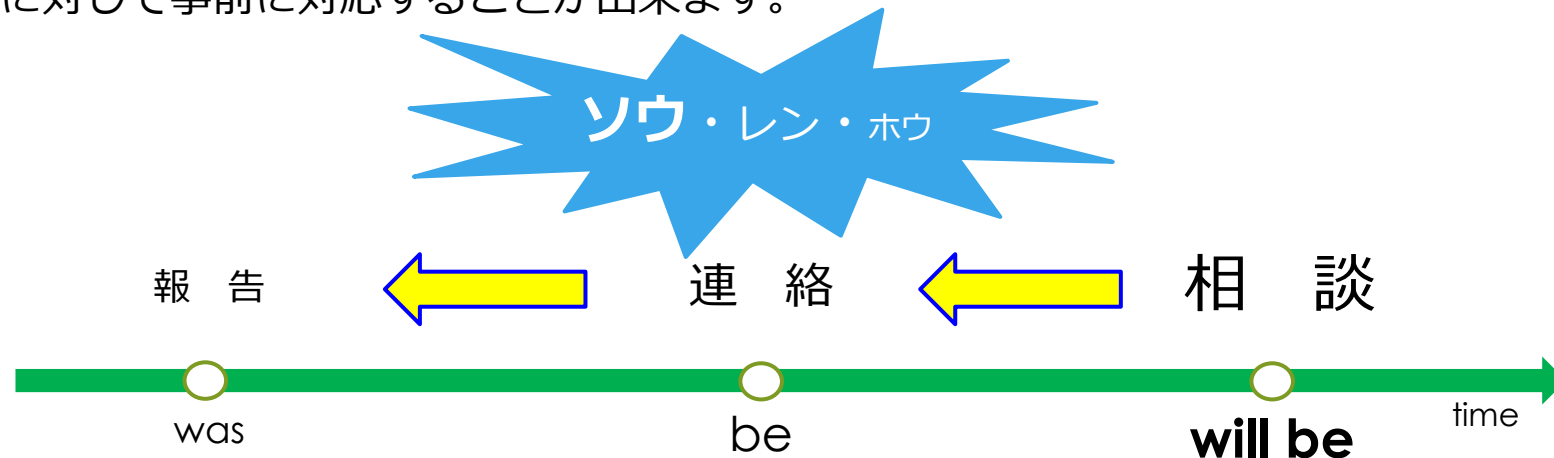
PDCA→P' サイクルの概念



出所：石井 宏宗[2019]『わかりやすい！社長が教える経営学』創成社、42ページ。

未来形から問題を解決するソウレンホウ

サンシングループでは悪い問題は過去形になる前に潰すことが重要と考え、一般的に言われるホウレンソウ（報告・連絡・相談）ではなく、ソウレンホウ（相談・連絡・報告）を励行しています。ソウレンホウにより、過去形（報告）ではなく未来形（相談）と現在形（連絡）の情報を共有し、予測される問題に対して事前に対応することが出来ます。



出所：石井 宏宗[2011]『経営とは生きること -企業家に求められる3つの視点-』税務経理協会、166ページ。



編集
後記

SSD, 営業管理課 Y.Y.

11月も中が頃から急に冷え込むようになりました。一日の中でも気温の温度差が大きく体調を崩しやすい時期でもありますのでくれぐれもご注意ください。寒暖差アレルギーを防ぐためにはやはり規則正しい生活が欠かせないようです。なるべくストレスを体にためないよう栄養を取って暖かくしてよく寝る、を心がけましょう。